

2023年12月8日

各 位

会社名 フリービット株式会社
 (コード番号 3843: 東証プライム市場)
 本社所在地 東京都渋谷区円山町3番6号
 代表者 代表取締役社長 CEO 兼 CTO 石田宏樹
 問合せ先 取締役執行役員グループ経営企画本部長 和田育子
 電話番号 03-5459-0522 (代表)
 (URL <https://freebit.com/>)

2024年4月期通期業績予想の上方修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、本日開催の取締役会において、2023年6月9日に公表した2024年4月期の通期業績予想を上方修正するとともに、配当予想についても下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2024年4月期通期連結業績予想の修正（2023年5月1日～2024年4月30日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-----------------------|--------|-------|-------|-----------------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 50,000 | 5,000 | 4,500 | 2,500 | 132.63 |
| 今回修正予想 (B) | 53,000 | 5,500 | 5,200 | 3,000 | 150.27 |
| 増減額 (B-A) | 3,000 | 500 | 700 | 500 | |
| 増減率 (%) | 6.0 | 10.0 | 15.6 | 20.0 | |
| (ご参考) 前期実績 (2023年4月期) | 46,771 | 4,007 | 3,707 | 1,792 | 95.07 |

(2) 修正の理由

① 売上高

当社グループは、中期経営計画『SiLK VISION 2024』において「5G/web3時代のPlatform Maker」として“指数関数的に成長する技術”による事業の拡大を目指し、持続可能な社会の実現に貢献しつつ、当社グループが世界的な成長領域と考える、モバイル革命領域、生活革命領域、生産革命領域にフォーカスをあてて経営資源を集中的に投下してまいりました。このうち、モバイル革命領域に属するフリービット株式会社の主力事業の一つであるモバイル通信サービスにおいては、市場競争が厳しい環境下においても、顧客ニーズに合わせた独自のサービスプランやパッケージを提供することで、堅調な業績推移を続けることができております。

2024年4月期においては、フリービット株式会社を中心とする5Gインフラ支援事業におけるMVNO向け支援事業 (MVNE) の規模拡大に加え、株式会社フルスピード及びその子会社の主力事業である企業・クリエイター5G DX支援事業におけるアフィリエイトサービスの顧客獲得、5G生活様式支援事業における株式会社ギガプライズ及びその子会社の主力事業である5G Homestyle (集合住宅向けインターネットサービス) のサービス提供戸数の順調な推移に伴い、2024年4月期の第2四半期累計期間の業績が期初想定を上回る着地となったことから、業績予想の修正を行うことといたしました。

② 営業利益

売上高の修正要因に伴う利益増に加え、前期に引き続き戦略投資の効率的実施ならびに販売管理費を始めとする費用支出が期初想定より下回ったことで営業利益についても業績予想の修正を行うことといたしました。

③ 経常利益

営業利益の修正要因を主な理由とし、期初想定を上回る見通しであることから、経常利益についても業績予想の修正を行うことといたしました。

④ 親会社株主に帰属する当期純利益

上記の営業利益、経常利益の修正要因に加え、当第2四半期において投資有価証券売却益ならびに関係会社株式売却益が発生したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益についても業績予想の修正を行うことといたしました。

2. 配当予想の修正について

(1) 2024年4月期配当予想の修正

| | 年間配当金 (円) | | |
|-----------------------|-----------|--------|--------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 |
| 前回予想 (2023年6月9日公表) | | — | — |
| 今回修正予想 | | 27円00銭 | 27円00銭 |
| 当期実績 | 0円00銭 | | |
| 前期実績 (2023年4月期) | 0円00銭 | 8円00銭 | 8円00銭 |

(2) 修正の理由

当社は、中長期的な観点による事業拡大及び企業成長によって株主の皆様のご期待にお応えしていくことを重視しており、そのための内部留保の充実が肝要であると考えております。一方で、株主の皆様への利益還元を継続的に実施していくことも重要であると認識しております。

2024年4月期は、中期経営計画『SiLK VISION 2024』の最終年度としての目標である売上高500億円、営業利益50億円に加え、経常利益45億円、親会社株主に帰属する当期純利益25億円を期初の業績予想として2023年6月9日に公表し、その達成に向けて業績拡大に努めております。

そして、「1. 業績予想の修正について」でご説明したとおり、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の何れもが2023年6月9日に公表した業績予想を上回る見通しとなりました。

これまで当社は業績いかに関わらず、安定的な配当を行ってまいりましたが、来期より開始を予定している次期中期経営計画『SiLK VISION 2027(PRE)』においては、ステークホルダーの皆様との今後の関係性を深化させる取り組みの一環として、ステークホルダーである株主の皆様への利益還元姿勢を明確にし、より株主の皆様からのご期待にお応えすることを目的に、配当性向等も考慮したうえで業績動向及び財政状態等も総合的に勘案し配当金額を決定する計画でございます。

そして、中期経営計画『SiLK VISION 2024』の最終年度である2024年4月期の業績進捗が順調に推移していることから、ステークホルダーである株主の皆様への還元については、次期中期経営計画から前倒しして当期より実行することとし、2024年4月期の期末配当予想につきましては、配

当性向 18.0%（前期実績 8.4%）とし、1株につき 27 円 00 銭（前期実績比 19 円 00 銭の増配）とさせていただきますにいたしました。

また合わせて、本日株主の皆様を含むステークホルダーの皆様との新たな関係性構築の取り組みの一つとして、「web3 によるステークホルダーコミュニティ実証実験『One Vision』」をスタートし、株主、顧客の皆様に対して（従業員に対しても計画中）、NFT等を発行する旨、PRを行っております。

(注) 上記の通期連結業績予想及び期末配当予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績及び期末配当額は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上

【説明動画】

当社代表取締役社長 CEO 兼 CTO の石田 宏樹、取締役副社長 CFO の清水 高より、上記内容及び今後の展開についてご説明させて頂いた動画を本日中に下記にて公開させていただく予定です。ご参照頂けますようお願いいたします。

URL https://freebit.com/ir/movie/movie_20231208.html